

# 新任15人を含む27人の民生・児童委員が誕生

任期満了に伴い、12月1日付けで新たな昭和村民生・児童委員27人(任期3年)が誕生しました。12月9日には、第1回民生・児童委員会を開催。席上、会長に星野透さん(中野)が、副会長に林千恵美さん(北部)と布施廣一さん(鎌沢)がそれぞれ委員の互選により決定しました。



中島 芳明  
(藤井・宮貝戸)



堤 恵里子  
(入原下)



堤 美佐子  
(入原上)



平田 洋子  
(永井下)



藤井 利幸  
(永井上)



林 千恵美  
(椽久保北部・三ツ谷)



須田 善子  
(下宿・入沢)



加藤 英雄  
(中組)



布施 廣一  
(鎌沢・上組)



竹之内 宏康  
(根岸・伏田)



石井 えつ子  
(上内出・南内出)



飯塚 英子  
(中内出・常木・滝寺)



加藤 和美  
(宿・中宿)



石井 伸吉  
(吹張)



鈴木 光春  
(椽久保南部)



横坂 秀子  
(長者久保・大河原)



星野 透  
(中野)



熊谷 利幸  
(生越)



毒島 ヨシミ  
(池原)



反町 玲子  
(滝久保)



横坂 孝志  
(田岸・大堀)



萩原 寿子  
主任児童委員(東地区)



金井 千栄子  
主任児童委員(南地区)



阿部 佐加恵  
(松ノ木平第一・第二)



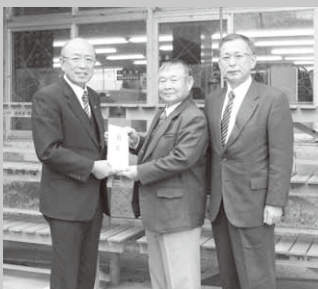
中山 依子  
(赤城原第一・第二)



中澤 磨智子  
(赤谷)



星野 誠  
(追分)



目録を手渡す鈴木会長と関代表取締役

この木製ベンチは、毎年ボランティア活動の一環として、村に寄付していただいているものです。今年も、総合運動公園内に整備されたグラウンドゴルフ場に設置し活用される予定です。毎年のご厚意ありがとうございます。

**(株)関工務所が  
木造ベンチを寄贈**  
(株)関工務所(川場村)および清和会から12月9日、木造ベンチ6台を寄贈していただきました。  
この日は、清和会・鈴木忠志会長と関工務所・関真一代表取締役が村を訪れ堤村長に目録を手渡ししました。



歌を披露する園児たち(デイサービスセンター)

## お遊戯や歌で楽しく交流

第一保育園と第二保育園では12月中、特別養護老人ホームなどを訪れ歌やお遊戯を披露し、施設を利用しているお年寄りの皆さんと交流しました。



元気いっぱいに歌を披露(菜の花館)

第一保育園では12月19日、同保育園近くの特別養護老人ホーム「菜の花館」で2歳児・3歳児の園児35人がお遊戯や歌を披露。交流会の最後には園児たちが「いつまでも元気でいてください」とあいさつ。お年寄りの皆さんにお別れをしました。

第二保育園では12月21日、村デイサービスセンターで4歳児・5歳児の園児30人がお遊戯や歌を披露。かわいらしい衣装に身を包んだ園児たちが元気いっぱいにお遊戯を披露すると、お年寄りの皆さんは「かわいいね」と笑顔で手拍子をするなど、たのしく交流しました。

## 健やかな年明けを願って

NPO法人清流の会(今橋憲雄理事長)では、12月17・18日の2日間、毎年恒例の門松づくりを行いました。

この門松は、同会が「地域の人たちに健やかな年明けを迎えてもらおう」と、会員のボランティア作業により製作されており、今年で13年目を迎えます。

18日には、およそ20人の会員が参加。午前9時より作業が始められ、24対の門松が製作されていきました。門松はナンテンの実や松で飾られたほか、障害者や高齢者などにやさしく住み良い村づくりを目指し、頑張ろうという願いを込めて



完成した門松

「やさしく」、「よりそう」の文字の書かれた札が添えられ完成。完成した門松は、村内の神社やお寺などのほか市役所、役場などの公共施設、総合福祉センター「昭和の湯」にも飾られ、訪れた人たちの目を楽しませました。



手際よく製作されていく門松

### 一年間の

### 在宅介護を労う

村では12月20日、寝たきりなどの高齢者を在宅介護している家族に介護慰労金を支給し、介護の労をねぎらいました。

これは、毎年12月1日から翌年11月30日までの一年間、要介護度が4または5に相当する65歳以上の高齢者を継続して在宅介護している世帯に対して、家族の介護の労をねぎらい、在宅福祉の増進を図ることを目的に支給されています。

この日は堤村長が各家庭を訪れ、対象となった13世帯の家族に介護慰労金を手渡しました。



介護慰労金を受け取るご家族